



# わかば

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm>

毎週火曜日更新

## 参観懇談会のご案内

☆たくさんの保護者の皆様のご来校をお待ちしています。

### 1、実施日

5月 9日(土) = 小学部(1年・3年・5年)、中学部(1年・2年)、高等部(1年・2、3年)

5月16日(土) = 幼稚部、小学部(2年・4年・6年)、中学部(3年)

### 2、日 程

[中学部・高等部]

[小学部・幼稚部]

1:55~2:45 (5校時) 授業参観

2:50~4:10

自己紹介

担任より

教育委員会より

2:50~3:05

3:05~3:45

3:45~4:10

学級懇談

1:50~2:40 (5校時)

2:45~4:10

自己紹介

担任より

教科担任より

教育委員会より

授業参観

学級懇談

2:45~3:00

3:00~3:30

3:30~4:00

4:00~4:10

## スクールバス乗車についてのお願い

今年度も、初日に子ども達のスクールバス乗車時のルールが守られていないと、運転手さんより苦情を受けました。これまでも走行中に席を立ったり、大声で話したりして指導を受けることが時折ありました。

本校のスクールバス乗車についてのお願いをお知らせいたします。ご家庭でもスクールバス乗車時のルールを確認されまして、安全な通学ができますようにご指導をいただきたいと思っております。なお、バスが出発するまでは、保護者の皆様は駐車場などにとどまり、バスの出発を見届けて下さるようお願いいたします。また、バスが複数台いる乗場につきましては、安全確保のため、中高生がある程度均等に各バスに乗車するように、ご配慮をお願いいたします。

### バス乗車後

以下は Oregon Department of Education のスクールバス利用規則の抜粋です。登校時のスクールバスの利用においても同規則を適用していますので、子供たちがきちんと規則を守れるよう、ご家庭においても再確認頂き、ご指導をよろしくお願い致します。

- ① 乗車中は、バスドライバーの指示に従う。
- ② 騒々しくふざけること、喧嘩などの行為を禁止する。
- ③ 非常ドアの使用は緊急時に限る。
- ④ 遅刻をしない。
- ⑤ 武器、あるいは武器として使用できる物は持ち込まない。
- ⑥ 動物を持ち込まない。但し、認可を受けた補助犬を除く。
- ⑦ バスの走行中は座席から立ち上がらない。
- ⑧ バスドライバーが、座席位置を指定する場合がある。
- ⑨ 生徒が道を渡る場合は、バスの正面またはドライバーによって指示された場所を渡ること。
- ⑩ バスの窓から、手、腕、頭部などを出さない。
- ⑪ 生徒は通常の声の高さで会話すること。 大声で話さない。乱暴な言葉を使わない。
- ⑫ ドライバーの許可無しで窓の開閉を行なわない。
- ⑬ 車内を汚すことや破壊行為を行なわない。
- ⑭ 生徒は、ドライバー、生徒同士、通行人に対して礼儀正しく接する。
- ⑮ ドライバーの指示に従うことを拒否し、規則を守らない場合はバスの利用を断る場合がある。

# 新しい先生の紹介！

## 西村 清美先生（小学部 1 年 3 組担任）

初めまして。西村清美です。今年度、小学部 1 年 3 組を担当致します。出身は埼玉県です。狭山茶で有名な狭山でそだちました。そんなこともあり、お茶は濃いお茶から薄いお茶まで全て大好きです。勿論、紅茶、コーヒーもとても好きです。

昨年、カリフォルニアのサンノゼからポートランドに越してきました。ここポートランドにきて感激したことは、忘れていた四季の美しさを思い出させてくれたことでした。桜の下の入学式。自分が母につれられて、小学校の入学式に臨んだことを思い出しました。

現地校と日本人学校の両立をしている生徒の努力には、いつも頭が下がります。その努力に応えるよう、「日本人学校って楽しい」と思えるような意欲的に取り組める授業を目指していきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



## 山本 学先生（小学部 6 年 2 組担任）

今年度 6 年 2 組を担当いたします、山本学と申します。お醤油で有名な千葉県銚子市の出身ですが、大学で英語を教えていました関係で横浜市から引っ越してまいりました。妻の実家であるニューヨーク州に約 5 年、横浜に約 9 年と、アメリカと日本を行ったり来たりする人生を送っています。ポートランドは、一年間ほど留学していたことがあったり、妻と出会った場所でもあり、私には特別なところです。

日本に居た時は英語で授業をし、アメリカでは日本語で授業をするといった、不思議な教員生活を送っております。ただ、どちらの国に居ようが、どちらの言語を使っていようが、生徒たちと過ごす時間は私にとって、とても大切な時間です。特に、日本人学校では週に一度だけしかお会いする時間がないので、中身の濃い、充実した時間を生徒の皆さんと共有したいと考えております。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。



## 平松 敦子先生（高等部 1 年担任）

高等部の国語を担当致します、平松敦子です。8 年前にポートランドに越してくるまでは、ずっと日本で過ごしていました。大学では法律学を専攻していましたが、大学で初めて読む法学書は難解で、外国語を読んでいる気分でした。その時、語学力の重要性を、痛感しました。その後、大学の夏休みを利用して取った、カリフォルニア大学のサマーセッションで、今の主人と知り合い、主人の就職を機に結婚してポートランドに移り住むこととなりました。大学での経験が、今、ここで国語を教える原動力となっている訳ですが、当時は、海外で高校生に国語を教えることになるとは、夢にも思っていませんでした。

私がこの日本人学校で出会う生徒さんたちも、今は考え及びもしないところで、日本語を役立てるときが来ることでしょう。その生徒さんたちの明るい未来に思いを馳せ、少しでもそのお役に立てるような授業をして行きたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

